

本協議会の活動が「日本都市計画家協会賞 横浜支部賞」を受賞しました！

■ 第二十一回目の協議会の概要

第21回協議会が6月6日(水)に開催されました。今回は地域の方々、横浜国大の教員学生、和田町の方々など合わせて28名の参加がありました。今回の協議会では主に和田町で現在進行中のプロジェクトの現状報告、および終了したイベントの結果報告が行われました。

さらに、「和田町タウンマネジメント協議会」の活動が「人口減少時代のまちづくりイノベーション」で、『第5回日本都市計画家協会賞横浜支部賞』を受賞したという報告がありました。これを励みに、更なる和田町の発展につなげていきたいですね。

また今回は、和田町タウンマネジメント協議会の19年度事業計画案について検討しました。基本的な骨格は前年度と変えず、協議会活動事業としてホームページを公式化する方針などが打ち出されました。プロジェクトはコア事業、関連事業、新規開発事業、その他の事業の4つの分野で総合的に推進していきます。



授賞の様子/2007.6.16 日本青年館にて

■ 和田町と留学生の交流会 第2回を開催します

7月19日(木)20時より、「和田町と留学生の交流会第2回」を和田町西部町内会館にて開催いたします。3月半ばに開催された第1回が予想以上に好評であったため、第2回は前回は上回るような内容で、さらに盛り上げていきたいと思っております。今回は「魅力的な町、和田町にしていこうためには」というテーマに沿って、留学生と和田町の方々の生の意見を交わしていきたいと思っております。当日は簡単な各国のお菓子をを用意してお待ちしております。

空間情報プラットフォーム(その2)

今回は、2002年に和田町周辺の小学校5・6年生を対象にした「普段誰とどこへ行って、なにをしているのか」といった活動圏域調査の一部が報告されました。個々のこどもたちの活動圏域を地図上で重ねて見ると、学校区域はこどもたちの大切なコミュニティ圏であり、友達と自宅を中心に学校や公園を拠点に動いていること、和田町商店街も一人でもふらっと行ける大事な空間であることがわかります。こどもたちが安心して縦横無尽に動き回れるまちを目指したいですね。

■ 「ダンボふれあいバザー収益還元イベント 『トーク&シネマ』のお知らせ」

「一緒に観て聴いて考えよう。支えあって生きる地域社会」をテーマにした集いが7月27日(金)午後1時から、保土ヶ谷公会堂で開かれます。これは「ダンボふれあいバザー」の収益の一部を地域還元として開催されますので入場は無料です。

お誘いあわせの上、お出かけください。

トークは「地域子ども育て力」と題して、星川小学校校長神田氏、常盤小学校PTA会長諸川氏、横浜国立大学准教授三輪氏とカウンセラーの青木氏が話し合います。

映画、「子ぎつねへレン」で、目と耳が不自由な子ぎつねとの交流を、北海道を舞台に描いた感動の物語です。

<主催> 福祉を考える会

<問い合わせ> 地域作業所ダンボ

045-333-5990

■ ベっぴんマーケット開催されます！

7月28日(土)、和田町商店街でベっぴんマーケットが開催されます。今回も前回同様、様々なイベントが目白押しです。皆様こちらもそろって出かけください。